

令和6年度沖縄工業高校学校評価(教職員)

1:あてはまる 2:ある程度あてはまる 3:あまりあてはまらない 4:あてはまらない

A(1.0-1.7) B(1.8-2.5) C(2.6-3.2) D(3.3-4.0)

番号	観 点	1	2	3	4	平均	評価
1	学校や学科の教育方針や教育目標が生徒・保護者に示されている	39	35	0	0	1.5	A
2	入学時に説明された学校生活、教育活動全般について実行されている	24	50	0	0	1.7	A
3	学校の校則等が生徒・保護者にもよく説明されている	29	38	5	2	1.7	A
4	規律や マナー(あいさつ・携帯電話等)指導が適切に行われている	20	41	8	5	2.0	B
5	制服や身なり指導が適切に行われている	16	40	13	5	2.1	B
6	遅刻や欠席・欠課など勤怠指導が適切に行われている	22	38	11	3	1.9	B
7	交通安全に対する指導が行われている	33	34	5	2	1.7	A
8	人権を尊重する指導が適切に行われている	31	41	1	1	1.6	A
9	「学校いじめ防止基本方針」をHPに掲載するとともに、学年始めに取組や相談窓口等が生徒に説明されている	29	41	3	1	1.7	A
10	「学校いじめ防止基本方針」に基づき、アンケート等によるいじめの未然防止、早期発見、早期対応が行われている	28	44	2	0	1.6	A
11	いじめがおきにくい、いじめを許さない環境づくりが行われている	25	45	4	0	1.7	A
12	学校は生徒の安全管理に気を配っている	41	33	0	0	1.4	A
13	不審者の侵入に対する諸注意等の対応が行われている	18	43	13	0	1.9	B
14	学校は環境に関する相談に応じている	24	45	5	0	1.7	A
15	学校では施設、設備の安全管理が行われている	30	40	4	0	1.6	A
16	学校では校内の環境美化・整備が行われている	49	25	0	0	1.3	A
17	緊急時(救急対応等)の対応は適切である	37	36	1	0	1.5	A
18	感染症予防対策(芽球閉鎖の措置等)が適切に行われている	40	33	1	0	1.5	A
19	生徒の進路実現に向けて十分に指導している	49	24	0	1	1.4	A
20	進路指導の年間計画(行事)は十分に組み込まれている	42	31	1	0	1.4	A
21	生徒の進路相談等について丁寧に対応している	46	27	1	0	1.4	A
22	生徒・保護者には進路関係の情報が、十分に届いている	23	48	3	0	1.7	A
23	生徒・保護者には履修する科目や学習内容について知らせている	25	46	3	0	1.7	A
24	生徒の進路実現に向けた学習指導が適切に行われている	32	39	2	1	1.6	A
25	資格取得に向けた取組は充実している	52	22	0	0	1.3	A
26	わからないところを丁寧に説明し、基礎学力の定着につながっている	25	46	3	0	1.7	A
27	生徒一人ひとりを認め、やる気を起こさせる授業がなされている	14	56	4	0	1.9	B
28	授業では、生徒が発言や発表できる機会、ものづくりや実験・実習などの体験的な学習を取り入れてわかりやすく楽しく学べる工夫がなされている	34	39	1	0	1.6	B
29	授業では、ICT機器や学習用端末(一人一台端末)などが効果的に活用されている	18	43	11	2	2.0	B
30	生徒の学習評価は適切に行われている	27	44	3	0	1.7	A
31	生命の大切さや社会のルールについて教えている	38	35	1	0	1.5	A
32	親身になって子どもの悩み相談に応じている	33	39	2	0	1.6	A
33	親身になって保護者の悩み相談に応じている	25	45	4	0	1.7	A
34	生徒の人権を尊重する教育活動が行われている	33	41	0	0	1.6	A
35	生徒会活動など生徒の主体性・自主性を伸長する活動は充実している	27	44	3	0	1.7	A
36	学校行事が充実している	30	39	5	0	1.7	A
37	ホームルーム活動は活発で目的をもって計画的に運営されている	24	47	3	0	1.7	A
38	部活動等の課外活動の取組は目的をもって計画的に運営されている	26	48	0	0	1.6	A
39	ボランティアや地域活動に参加する機会が設けられている	47	26	1	0	1.4	A
40	地域の企業や団体との連携した学習機会が設けられている	37	34	3	0	1.5	A

41	PTA 通信、学級通信、科便り等情報が生徒・保護者に発信されている	22	41	11	0	1.9	B
42	学校は生徒の活躍や学校の様子をホームページや新聞等でよくPRしている	40	30	4	0	1.5	A
43	【3軸6視点①】同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができている	34	37	3	0	1.6	A
44	【3軸6視点②】個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができている	15	41	16	2	2.1	B
45	【3軸6視点③】一人ひとりの児童生徒との信頼関係を深めることができている	16	55	3	0	1.8	B
46	【3軸6視点④】より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実している	15	50	9	3	2.0	B
47	【3軸6視点⑤】心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができている	18	48	5	3	1.9	B

A(1.0-1.7) B(1.8-2.5) C(2.6-3.2) D(3.3-4.0)

74名の職員から回答を得た(回答率73%)

【評価が高かった項目】

・進路指導、資格取得、環境整備、地域・企業団体との連携やボランティアへの参加機会に対する自己評価が高くなっている。本校の教育目標への共通理解が図られており、生徒の自己実現、開かれた教育課程につながる取組に関する項目での評価が高い。

【評価が低かった項目】

・身なり指導、勤怠指導、規律やマナー指導については、自己評価が低くなっている。生徒指導は全職員があらゆる場面で粘り強く行うことが求められるが、発達支援的な生徒指導を学校全体として体系的に取り組めるよう努めたい。

・職員の働き方(3軸6視点)に関する質問に対して、ゆとりある業務になっていないことが明らかとなった。本校は、県立高校としての取組に加え、工業高校としての取組も多く、学校全体として業務の精選は急務である。